

令和6年度

第4回倫理委員会議事要録

- 日時 : 令和6年7月31日 (水) 17:50 ~ 18:30
- 場所 : 特別会議室(管理棟3階)
- 出席者 : 古宮委員長、藤本委員、大畑委員(web参加)、村上委員(web参加)、関委員、藤田委員、清水委員、常風委員、稲田委員(web参加)、山脇委員、中野委員、谷委員、中原委員、坂口委員、池澤委員、松浦委員(web参加)
- 陪席者 : 総務企画課 研究推進室 早尻、森田
- 議事 : 臨床研究等利益相反マネジメント委員会に諮った申請において、COIに問題が無いことが確認された。

新規申請

(1) VR自然環境を視聴することによる抑うつ低減効果

(2024-061)

研究責任者: 麻酔科学・集中治療医学 特任教授 渡橋 和政

研究責任者の麻酔科学・集中治療医学 特任教授 渡橋 和政及び研究分担者の本院大学院生である川久保療から、関係資料に基づき申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり指摘があり、一部修正の上承認となった。

変更申請

(1) 鍼治療によるヒト唾液成分の変動とストレス緩和に関連するバイオマーカーの探索

(2022-121)

研究責任者: 理工学部 教授 森 勝伸

研究責任者の理工学部 教授 森 勝伸から、関係資料に基づき申請課題について説明が行われ、質疑・応答の後、審議の結果、別紙のとおり指摘があり、一部修正の上承認となった。

迅速申請

(1) パーキンソン症候群の生体試料収集とその収集・保存体制整備に関する研究

(24-77)

研究者: 脳神経内科学 講師 大崎 康史

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(2) 造血細胞移植および細胞治療の全国調査

(27-7)

研究者: 血液内科学 教授 小島 研介

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(3) 肥大型心筋症患者を対象とした全国登録調査研究(J-HCMLレジストリー研究)

(27-131)

研究者: 老年病・循環器内科学 教授 北岡 裕章

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(4) 膵癌における浸潤・転移抑制に関与する BART 発現機序の解析と診断治療への応用

(27-149)

研究者: 病理学 教授 降幡 睦夫

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(5) 多目的コホート研究基盤を用いた認知症とがんと関連に関する研究

(28-132)

研究者: 公衆衛生学 教授 安田 誠史

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(6) 嗅覚系の神経病理学的所見に基づいた高齢者の不慮の事故死における認知機能評価

(29-39)

研究者: 法医学 教授 古宮 淳一

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(7) StageⅢの治癒切除胃癌に対する術後補助化学療法としてのTS-1+Docetaxel併用療法とTS-1単独療法のランダム化比較第Ⅲ相試験(JACCRO GC-07(START-2))におけるバイオマーカー研究(JACCRO GC-07AR2)

(30-38)

研究者: がん治療センター センター長 小林 道也

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(8) 神経・筋チャネル病の遺伝子解析

(30-93)

研究者: 脳神経内科学 講師 大崎 康史

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(9) ICT(情報通信技術)を利用した認知症ケアのための情報収集・蓄積とグッドプラクティス自動抽出システムの開発と検証研究

(30-147)

研究者: 神経精神科学 教授 数井 裕光

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(10) 医療・介護・保健分野におけるICTシステム活用状況の分析およびシステム構築における課題の検討

(30-166)

研究者: 公衆衛生学 准教授 宮野 伊知郎

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(11) びまん性肺疾患における線維化のメカニズムと進行性フェノタイプの病態と客観的指標に関する臨床研究

(2020-102)

研究者: 呼吸器・アレルギー内科学 助教 佃 月恵

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(12) サルコイドーシスの遺伝的素因に起因する免疫応答に関する臨床研究

(2020-157)

研究者: 呼吸器・アレルギー内科学 助教 佃 月恵

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(13) 患者レジストリによる脊椎インストゥルメンテーション手術患者の登録調査

(2020-160)

研究者: 整形外科 病院講師 喜安 克仁

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

- (14) **心臓外科術後患者の睡眠障害にリハビリテーションおよび食事摂取量と与える影響についての検討:単施設前向き探索的観察研究**

(2021-95)

研究者: 麻酔科学・集中治療医学 客員講師 青山 文

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

- (15) **慢性閉塞性肺疾患患者における加熱式たばこの経年的な肺機能への影響に関する前向き観察研究 (令和4年度厚生労働科学研究)**

(2022-13)

研究者: 呼吸器・アレルギー内科学 特任教授 横山 彰仁

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

- (16) **看護学科4年次学生が認識する自己の成長**

(2022-49)

研究者: 看護学部門 講師 下元 理恵

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

- (17) **COVID-19禍の新しい看護教育の様式—卒業生への調査から—**

(2022-65)

研究者: 看護学部門 講師 下元 理恵

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

- (18) **(非公開)新しい医療人材に求められるコアコンピテンシー**

(2023-28)

研究者: 看護学部門 准教授 中野 葉子

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

- (19) **未治療日本人転移性腎細胞がん患者を対象としたカボザンチニブ・ニボルマブ併用療法の有効性と安全性に関する前向き観察研究**

(2023-43)

研究者: 泌尿器科学 准教授 辛島 尚

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

- (20) **心臓CTによる心筋障害の評価および心房細動に対するカテーテルアブレーションの治療効果予測**

(2023-50)

研究者: 老年病・循環器内科学 教授 北岡 裕章

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

- (21) **補助循環用ポンプカテーテルに関するレジストリ事業:J-PVAD(Japanese registry for Percutaneous Ventricular Assist Device)**

(2023-058)

研究者: 老年病・循環器内科学 教授 北岡 裕章

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(22) 接触式レーザー前立腺蒸散術(Contact laser Vaporization of Prostate:GVP)の初期経験

(2023-92)

研究者: 骨盤機能センター 講師 清水 信貴

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(23) 20歳代アトピー性皮膚炎経験者のセルフマネジメントの実態

(2023-113)

研究者: 看護学部門 教授 山脇 京子

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(24) アトピー性皮膚炎の患者の皮膚バリア機能促進モデルの開発

(2023-117)

研究者: 看護学部門 教授 山脇 京子

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(25) 両眼白内障手術後の患者で、白内障手術を両眼同時に行いたかったか、片眼ずつ行いたかったかの割合と因果関係を調査

(2023-130)

研究者: 眼科学 医員 坂口 秀人

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(26) 看護学生のマスク着用に関する意識調査

(2024-36)

研究者: 看護学部門 教授 大坂 京子

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(27) 当院における漢方薬の使用実態に関する研究

(2024-37)

研究者: 外科学(消化器外科学) 教授 瀬尾 智

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(28) 前立腺癌放射線治療前後の位置照合画像における位置ずれの評価

(2024-33)

研究者: 放射線部 診療放射線技師 近藤 裕太

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(29) 2型糖尿病患者におけるサルコペニアと二重課題遂行能力の関連
—探索的研究—

(2024-48)

研究者: 内分泌代謝・腎臓内科学 教授 藤本 新平

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(30) 介護支援専門員の感じている個別避難計画の現状と今後の課題について

(2024-35)

研究者: 看護学部門 教授 奥谷 文乃

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(31) 災害時ボランティア活動への参加に影響する要因

(2024-39)

研究者: 看護学部門 講師 竹村 多加

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(32) 後期高齢者進行再発乳癌に対するCDK4/6阻害剤使用例の検討の研究

(2024-40)

研究者: 乳腺センター 副センター長 沖 豊和

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(33) 骨折リエゾンサービス(FLS)活動の実態調査

(2024-38)

研究者: 看護学部門 教授 奥谷 文乃

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(34) 先天代謝異常症の臨床症状と代謝物変動、酵素活性、遺伝子型の関連性に関する研究

(2024-34)

研究者: 小児思春期医学 学内講師 石原 正行

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(35) 薬剤関連顎骨壊死の掻爬術および辺縁切除術における切除範囲と診断画像所見との関連性の調査

(2024-43)

研究者: 放射線部 診療放射線技師 林 直弥

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(36) 血液悪性疾患患者における気管支鏡検査の有用性とその検討

(2024-41)

研究者: 呼吸器・アレルギー内科学 准教授 大西 広志

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(37) 某航空機製造業におけるCOVID-19流行下での体重変動と生活習慣の特徴の関連性について

(2024-47)

研究者: 看護学部門 教授 奥谷 文乃

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(38) 脳液髄液減少症における補充効果に関する後ろ向き検証研究

(2024-45)

研究者: 脳神経外科学 学内講師 中居 永一

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(39) 肺癌手術後の予後予測因子としての3D-平均CT値の有用性についての研究

(2024-42)

研究者: 外科学(呼吸器外科学) 助教 宮崎 涼平

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(40) 認知症の人に対する地域住民の態度と互助の意思について ～「認知症すごろく」研修前後の意識アンケートから～

(2024-44)

研究者: 看護学部門 講師 川村 尚美

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(41) 変形性股関節症に対するPRP関節内注射療法の疼痛改善効果メカニズムの解明

(2024-49)

研究者: 整形外科学 准教授 岡上 裕介

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(42) 領域別実習中の指導と看護学生の職業選択との関連 ～教員に限定して～

(2024-52)

研究者: 看護学部門 准教授 寺下 憲一郎

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(43) 肥大型心筋症の病態解明を目指した遺伝子解析研究

(2024-51)

研究者: 老年病・循環器内科学 講師 久保 亨

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(44) 透析患者における大腿骨近位部骨折後の予後について

(2024-46)

研究者: 整形外科学 特任助教 佐竹 哲典

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。

(45) 偽腔血栓型急性A型大動脈解離に対する治療法と予後についての多施設後方視的研究

(2024-50)

研究者: 外科学(心臓血管外科学) 教授 三浦 友二郎

古宮委員長から、関係資料に基づき、迅速審査で承認された申請課題について報告が行われた。